

新製品情報

●技術で明日を築く Denyo®

ディーゼルエンジンエアプラズマ切断 /  
直流アーク溶接兼用機



PCX-70LSE



# プラズマ切断はもちろん、溶接作業も自由自在！

## PCX-70LSE

### エアプラズマ切断

#### 資格は不要、すぐに作業ができる

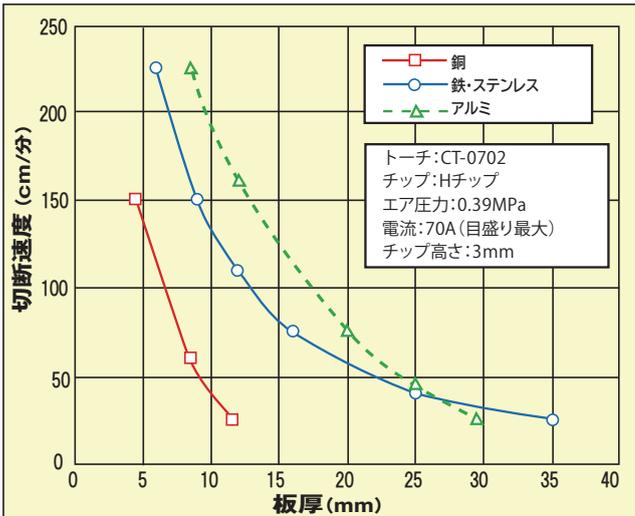
アセチレンや酸素ガスを使わないため、取扱い管理が容易で資格は不要。誰にでも簡単に薄板の高速切断が可能です。また、ガス切断のようなガスの着火や予熱の調整などが不要なので、トーチスイッチを押すだけですぐに切断が始まります。切断面は細く絞り込まれたプラズマアークにより切断幅が狭く、熱影響による変形や歪みのないシャープな切断が得られます。

#### 優れた性能、機能的操作性、そして経済的

鉄・ステンレスに限らず非鉄金属の切断も可能です。切断条件は、切断板厚調整器の目盛りを切断したい板厚に合わせるだけで、手動切断スピード（約60cm/min）に適した条件に設定できます。切断速度は軟鋼12mm厚の場合、ガス切断に比べ2倍、9mm厚で3倍の速さで切断ができます。また、高価で資格が必要なガスを一切使用しないので安全に作業ができます。しかも、ガス切断と比較してランニングコストは約1/2と、とても経済的です。



切断板厚 (mm)	1	5	10	15	20	25	30	35
鉄	接触	非接触						
亜鉛メッキ鋼板	接触	非接触						
ステンレス	接触	非接触						
アルミ	接触	非接触						
銅	接触	非接触						
しんちゅう	接触	非接触						



注) 数値はご使用条件(作業環境・熟練度等)により、実際にはデータと異なり切断速度数値が最大で約50%に落ちる場合もあります。

#### 接触切断、非接触切断のいずれもOK

切断時に手振りやトーチが母材から離れて（5mm程度）いても、アーク切れがありません。12mm以下の切断では、チップを直接切断材表面に当てて切断ができる接触切断法がおこなえます。接触切断法を使用すると、まるでペンで文字を書くようにケガキ線に沿ってトーチの先端をなぞるだけで、複雑な形状の切断ができます。

### 手溶接

#### 最大φ6.0mm溶接ができる

アーク切れのない安定した抜群のアーク性能で、本格的溶接ができる高性能溶接用発電機を採用。溶接性能はφ2.0mm～6.0mm棒まで定電流制御の安定したアークが得られます。さらに、機内に装備されたアークフォーストリマで、溶接をハードからソフトまで調整が可能です。ソフトは溶接電流の安定が良く、高品位な溶接ができます。

### サービスエア

#### エアツールも使えます。

オイルレスの小型コンプレッサを搭載し、サービスエアカプラより作業現場で塗装用エアスプレーなどの空気工具も使用できます。溶接・交流電源使用時にもサービスエアの同時使用が可能です。

※エアプラズマで切断中の場合、サービスエアとの同時使用はできません。

#### 出力切替器



スローダウン  
スイッチ

切断板厚  
調整器

溶接電流  
調整器

サービス  
エアカプラ

リモート  
コンセント

交流電源  
(15A×2、30A×1)



●溶接出力端子12mm

### エコベース

点検・整備などで漏れた油脂類を本体のベース部分に受皿として溜めるエコベースを標準装備しています。油脂類を極力機外に流出させない構造や雨樋など雨水が浸入し難い設計がされています。



#### 余裕のエコベース容量

燃料 40L	エコベース 空間容量 53.2L
潤滑油 4.4L	
冷却水 3.2L	
総液体量 47.6L	

### スローダウン装置

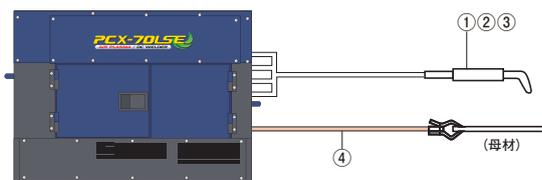
溶接作業、または交流負荷を接続すると高速運転に、無負荷になると低速運転になります。



# 付属品/お客様手配品/オプション

※オプション装着の場合、納期がかかりますので、予め当社営業担当にご確認ください。

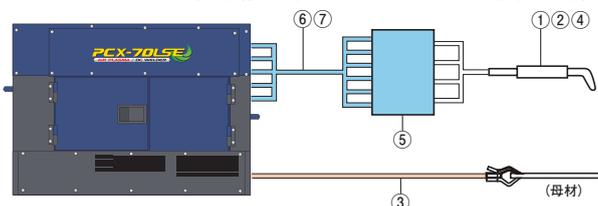
## エアプラズマ切断



部品名	型番	付属品	手配品様	備考
①アングル型切断トーチ (15m)、空冷	CT-0702 H1135型	○	○	
②柄長切断トーチ (15m)、空冷	CTZL-0701H769型	○	○	
③ペンシル型切断トーチ (15m)、空冷	CTP-0701 H742型	○	○	
④母材ケーブル *1	—	○	○	M12端子付

\*1 用途により長さが変わります。

## エアプラズマ切断(高周波延長ユニット使用時)



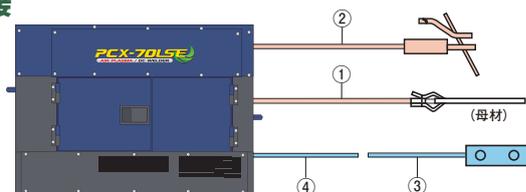
部品名	型番	付属品	手配品様	オプション	備考
①アングル型切断トーチ (15m)、空冷	CT-0702 H1135型	○	○		
②ペンシル型切断トーチ (15m)、空冷	CTP-0701 H742型	○	○		
③母材ケーブル *1	—	○	○		M12端子付
④柄長切断トーチ (15m)、空冷	CTZL-0701H769型	○	○		
⑤高周波延長ユニット *2	FGH76	○	○	○	
⑥延長ケーブル単品 (20m)	BECW-5120 K2306	○	○	○	
⑦延長ケーブル単品 (40m)	BECW-5140 K2307	○	○	○	

\*1 用途によって長さが変わります。

\*2 切断トーチ15m以上伸ばす場合は、高周波延長ユニットをご用意ください。

注1) 高周波延長ユニットは20m、または40m(最長)です。

## 手溶接



部品名	型番	手配品様	オプション	備考
①母材ケーブル	—	○		M12端子付
②溶接ホルダ	—	○		M12端子付
③リモコン (30mケーブル付)	—	○	○	
④リモコン延長ケーブル (30m)	—	○	○	

注2) リモコン延長は③+④×2を組み合わせることにより、最長90mまで延長可能です。

## その他

部品名	オプション	備考
四輪キャスター	○	ラジエータ側: 自在車、操作パネル側: 固定式
スパレスタ	○	本体内蔵タイプ



①アングル型切断トーチ



⑥⑦延長ケーブル

⑤延長ケーブルユニット



①アングル型切断トーチ

本写真は接続のイメージです。実際の接続は取扱説明書をご参照ください。



四輪キャスター

# 仕様

型 式	PCX-70LSE	
<b>溶接電源</b>		
エア プ ラ ズ マ 切 断	定 格 出 力 kW	9.8
	定 格 電 流 A	70
	定 格 電 圧 V	140
	電 流 調 整 範 囲 A	20~70
	定 格 使 用 率 %	60
	切 断 能 力 (板 厚) mm	鉄 垂鉛鋼板 0.5~35 ステンレス アルミニウム 0.5~30 銅 しんちゆう 0.5~12
<b>手溶接</b>		
特 性	直流定電流	
定 格 出 力 kW	8.74	
定 格 電 流 A	280	
定 格 電 圧 V	31.2	
電 流 調 整 範 囲 A	30~300	
定 格 使 用 率 %	50	
適 用 溶 接 棒 mm	φ2.6~6.0	
<b>交流電源</b>		
周 波 数 Hz	60	
相 数	単相(2線式)	
定 格 出 力 kVA	3.0	
定 格 電 圧 V	100	
力 率	1.0	
<b>エアサービス</b>		
吐 出 空 気 圧 MPa	0.7	
吐 出 空 気 量 m <sup>3</sup> /min	0.2	

## 切断トーチ(付属品)

形 式	空冷 CT-0702 H1135形(ダイヘン)	
ケ ー ブ ル 長 m	15	
使 用 空 気 量	MPa	0.39
	m <sup>3</sup> /min	0.17
本 体 質 量 kg	250	

## コンプレッサ

名 称	アネスト岩田 F1510-S20	
型 式	単気筒レシプロ圧縮機	
定 格 回 転 速 度 min <sup>-1</sup>	1480	
吐 出 空 気 圧 MPa	0.7	
吐 出 空 気 量 m <sup>3</sup> /min	0.2	

## ディーゼルエンジン

名 称	ヤンマー 3-3TNV76G	
形 式	水冷4サイクル渦流室式	
定 格 出 力 kW/min <sup>-1</sup>	20.9/3600	
総 排 気 量 L	1.115	
燃 料	軽油	
燃 料 タ ン ク L	40	
燃 料 消 費 量 L/h	切断70A-使用率60% : 3.8	
	手溶接280A-使用率50% : 3.3	
バ ッ テ リ ×個	80D26R×1	

## 寸法・質量等

全 長 × 全 幅 × 全 高 mm	1580×850×1050	
乾 燥 質 量 (整 備 質 量) kg	615(660)	
エ コ ベ ー ス 空 間 容 量 L	53.2	
騒 音 値	7m dB(A) <sup>#1</sup>	66
	LWA dB <sup>#2</sup>	90●
排 出 ガ ス 対 策 指 定 機	第3次排出ガス対策型建設機械	

騒音値: ●...超低騒音型指定機

\*1 音圧レベル 無負荷定格回転時 7m四方平均値です。\*2 音響パワーレベル 無負荷定格回転(3600min<sup>-1</sup>)時の値です。

- 仕様・外観・製品の色は予告なく変更する場合があります。
- 機械を保管・運搬及びご使用の際は「取扱説明書」に従ってお使いください。
- 印刷の関係上、塗装色などは実際の製品と異なる場合がありますのでご了承ください。
- このカタログの記載内容は2021年8月現在のものです。



KIKA20210820-05

●技術で明日を築く



**デンヨー株式会社**

本 社 : 〒103-8566 東京都中央区日本橋堀留町2-8-5  
 TEL:03(6861)1122 FAX:03(6861)1182  
 ホームページ: <https://www.denyo.co.jp/>